

職場の問題を改善するために申し入れ

新大阪駅の【改札】【内勤】 【土休日の車椅子担当】 の要員を増やすこと。

J R 東海労新幹線関西地本は、9月14日「2015年度職場改善要求」を関西支社に対して申し入れました。

新大阪駅関係では、改札（中央口、南口、乗換口）と内勤の要員を1名増やすことと、土休日における営業二科の車椅子担当を増やすことを申し入れました。

改札においては、現行の要員では十分な対応が出来ないのが現状です。特に土休日等の多客時では手に負えない状況も発生しています。

車椅子等の対応においては、車椅子等の件数が100件を超えると現行の要員では対応が出来ない状況が発生しています。そのため超勤対応や2名しかいない内勤や営業二科の助役が担当したり、案内所担当を車椅子担当に充当するなどして対応しています。

最近ではシルバーウィークがありましたが、GW、盆正月や連休では改札、内勤、車椅子担当の現行の要員では、まさしくお手上げ状態になることがあると言っても過言ではありません。シルバーウィーク期間中では、車椅子等の件数は連日150件を超えました。土休日が多いときは100件を少し超えますが150件は想定外の件数です。

以上のように、改札、内勤、車椅子担当の現行の要員は不足しているのが現状です。よって、改札と内勤の要員を1名増やすことと、土休日における車椅子担当を1名増やすことを要求します。

現行の要員では対応出来ない！！ 会社は早急に要員を増やせ！